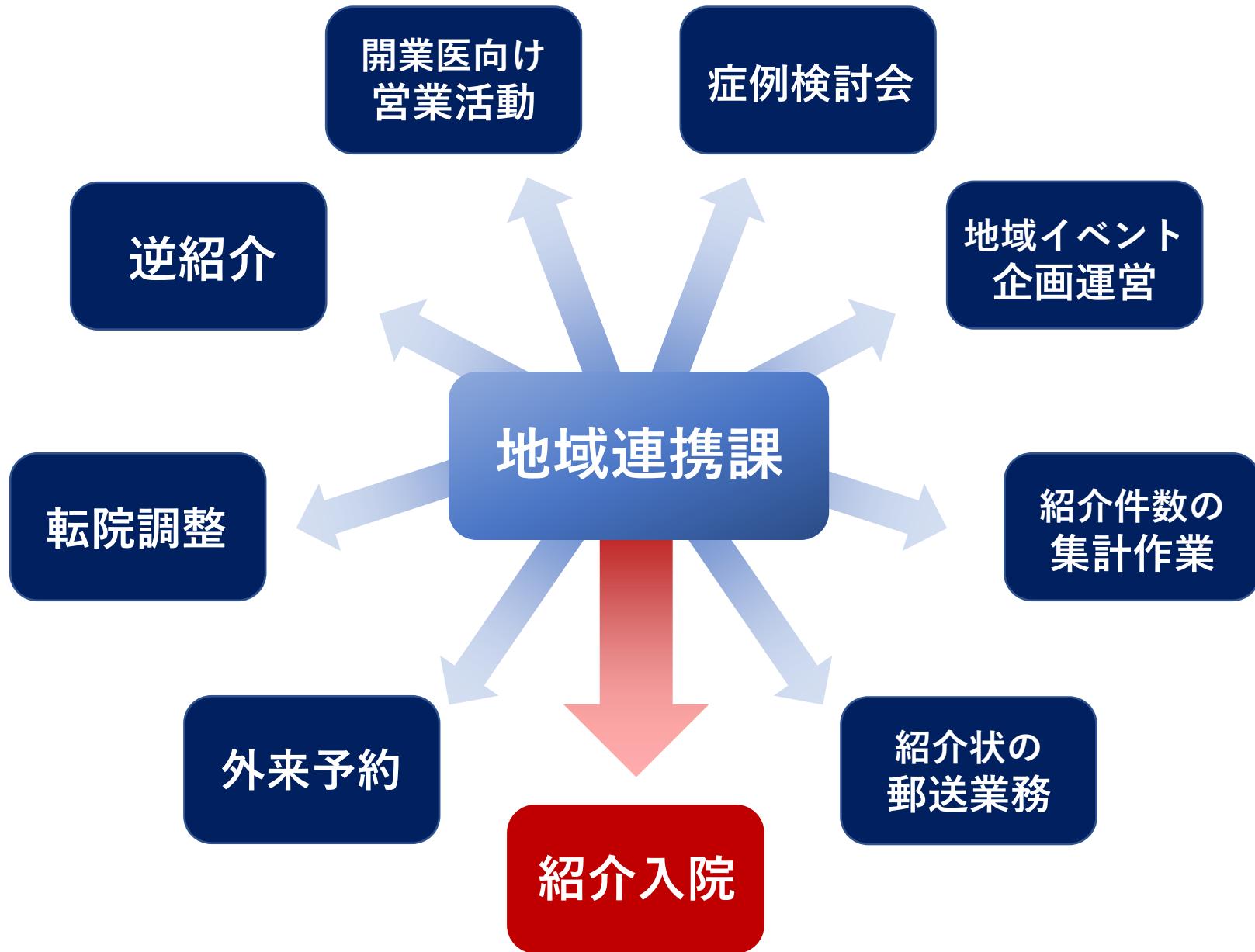


# ～入院に繋がる紹介件数の獲得に向けた 地域連携課の取り組みについて～

5 病院地域連携課TQM委員会  
中前 則江



## 背景・目的

紹介入院患者の確保は、病院経営の根幹を支える重要な要素であり、  
地域連携課にとっても最重要課題の一つです。

この課題の解決に向けて、昨年秋に洛和会5病院による 地域連携  
課TQM委員会を発足し、紹介件数の増加と連携強化を目的とした取  
り組みを進めてきました。 今回は「紹介入院の獲得」に焦点を絞り、  
地域連携課としての具体的な取り組みを実施しました。



紹介状を通じて連携

# 方法と結果

内勤を含む医師同行訪問  
エリア外への渉外活動の拡大  
院内研修の実施  
未応需のフォロー訪問  
ブラッドアクセスセンターの再周知  
顧客満足度を確かめるアンケートの実施  
電話でのアプローチ  
心臓ホットラインのチラシ刷新  
オーバーナイト透析のPR  
メディグルを活用したアラート訪問

内勤を含む医師同行訪問

電話でのアプローチ

心臓ホットラインの  
チラシ刷新

メダップを活用した  
内勤者による気づきの共有

# 内勤を含む医師同行訪問

紹介入院を増やす為に医師同行訪問の強化



医師・外勤



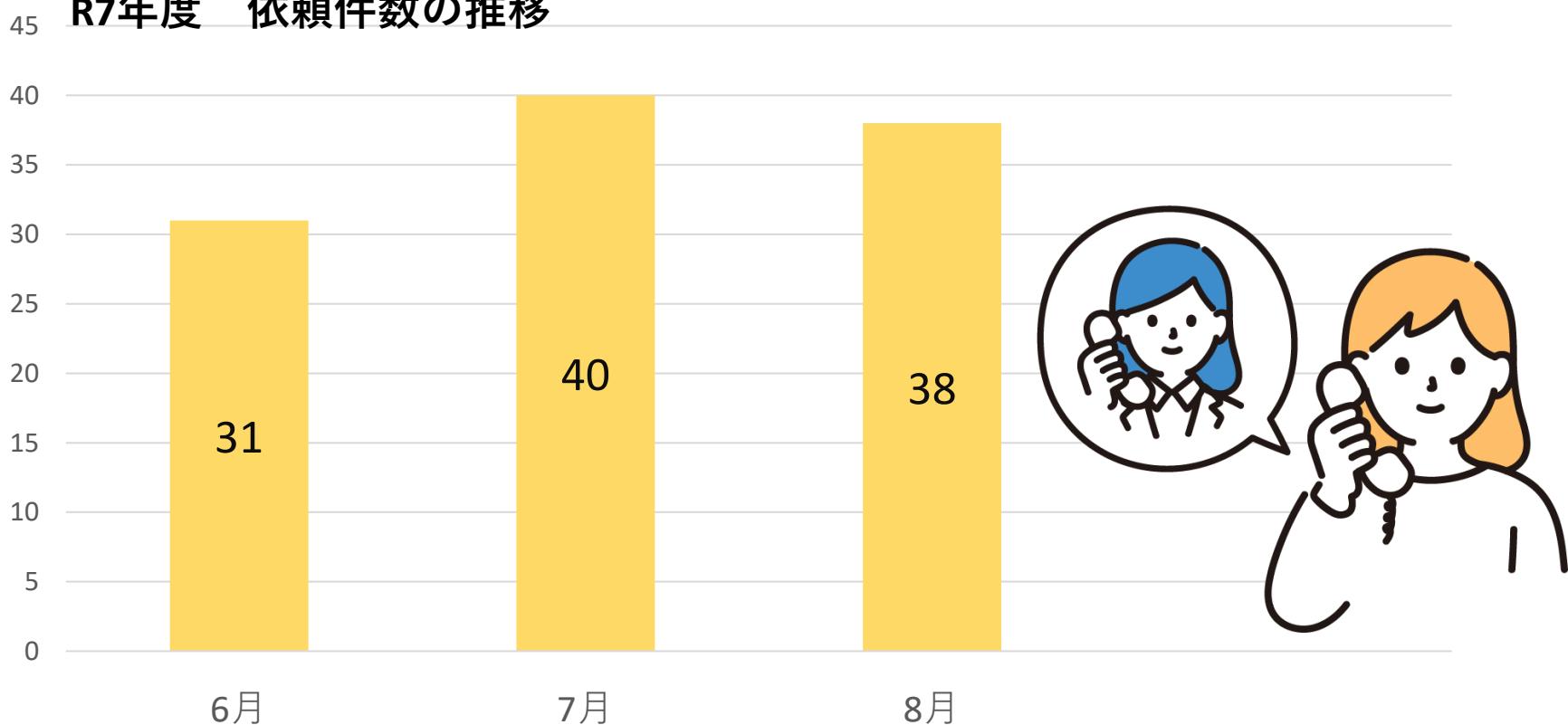
医師・外勤・内勤

# 電話でのアプローチ



電話での予約空き状況・空床状況・待機の目安情報提供

R7年度 依頼件数の推移



# 心臓ホットラインチラシの刷新

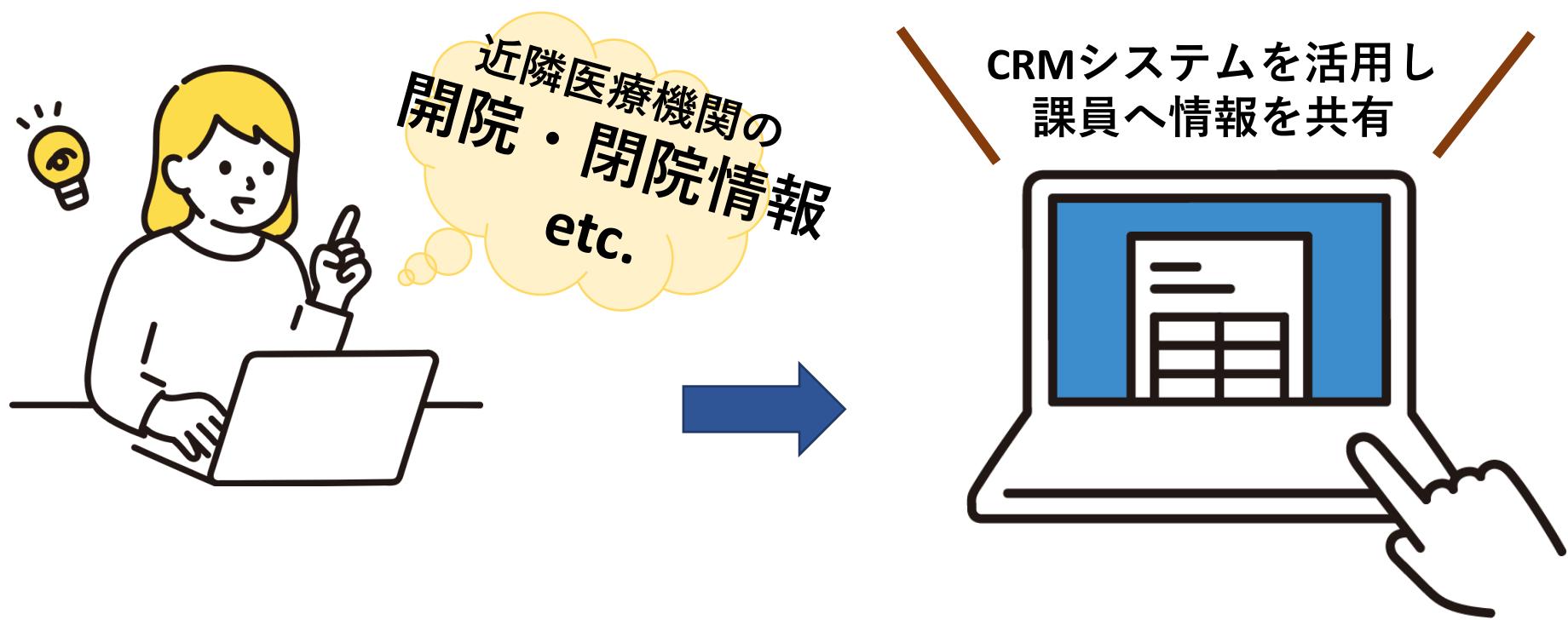
令和5年度



令和7年度



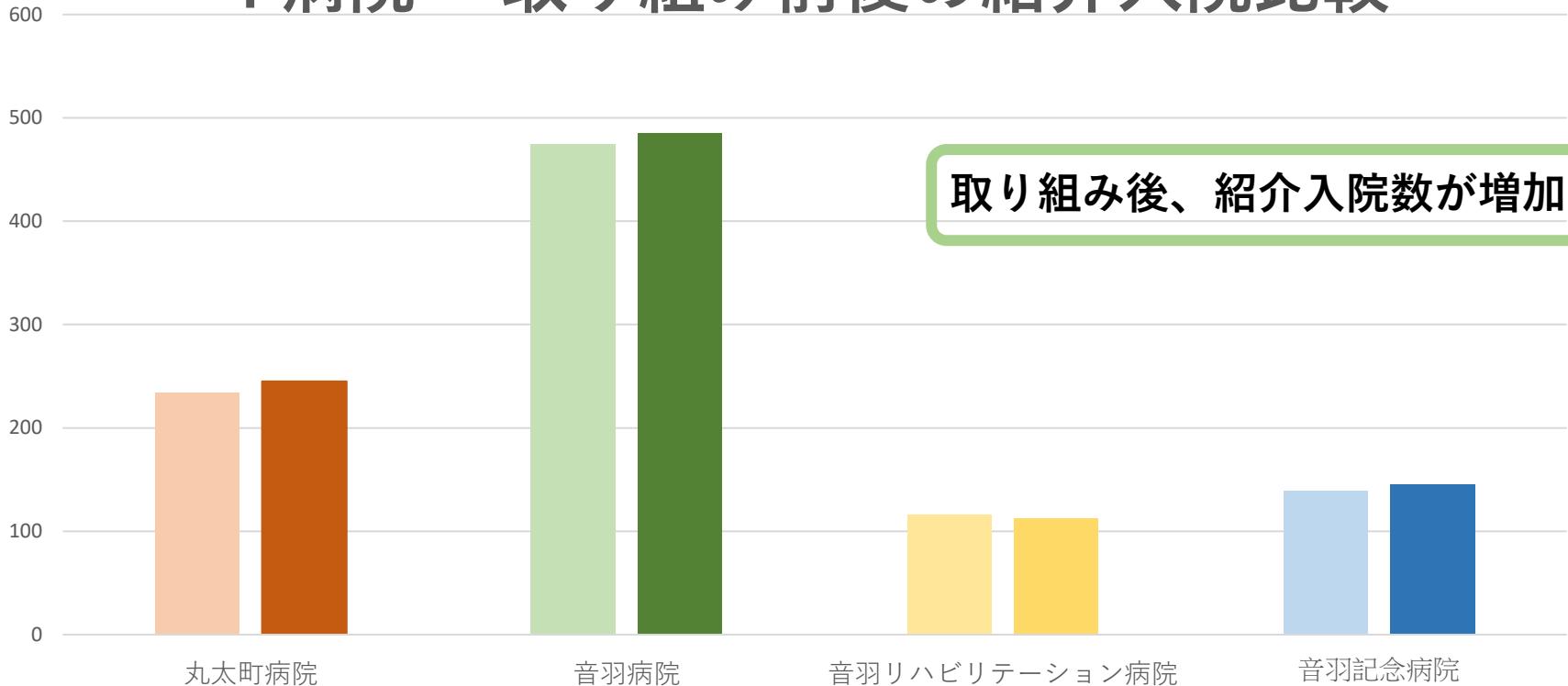
# メダップを活用した内勤者による気づきの共有



内勤者が電話対応などで得た「気づき」を共有することで  
渉外活動の精度を、課員全員で底上げすることが可能となった

# 考 察

## 4 病院 取り組み前後の紹介入院比較



取り組み後、紹介入院数が増加

医師の同行訪問は開業医の満足度に、情報提供の工夫や空床情報はお互いの利益にそれぞれ繋がり、紹介元医療機関との関係強化に効果があった。

# 結語

4病院の協働による取り組みは、紹介入院の安定的な確保に向けた有効な手段であり、今後も連携体制を強化し地域医療への貢献を目指し活動を継続していく。